

日本原子力学会「バックエンド部会」主催

第31回バックエンド夏期セミナー プログラム

とき 2015年8月5日(水)～8月6日(木)

ところ 旭川市(会場:道北経済センタービル)

テーマ 今後の放射性廃棄物処分のあるべき姿

プログラム概要

8月5日(水)

14:30-	受付	
15:00-15:05	開会宣言、庶務	総合司会(運営委員)
15:05-15:10	開会挨拶	部会長 新堀 雄一
15:10-16:50	東京電力福島第一原子力発電所廃止措置に伴う放射性廃棄物処理・処分についてする今後の方針について ・東京電力福島第一原子力発電所の廃炉の現状と取り組みについて(仮)(50分) ・放射性廃棄物処理・処分に係る研究開発について(仮)(50分)	座長 福島高専 佐藤 正知 NDF 倉崎 高明 IRID 宮本 泰明
16:50-17:40	・諸外国の原子力施設の廃止措置及び関連する放射性廃棄物管理の動向(50分)	座長 RWMC 田辺 博三 RANDEC 榎戸 裕二
18:00-19:30	情報交換会	中会議室

8月6日(木)

9:25	2日目開始の挨拶、庶務	
9:30-10:50	放射性廃棄物管理に関する今後の方針について ・高レベル放射性廃棄物の最終処分に向けた新たな取組(40分) ・新規制基準の動向(トレンチ処分、ピット処分)と余裕深度処分の検討状況(40分)	座長 JAEA 亀井 玄人 資源エネルギー庁(講演者調整中) 原子力規制庁 山田 憲和
10:50-12:00	・幌延における地層処分研究開発(35分) ・地上からの断層とその水理特性の調査・評価に関する技術(35分)	座長 JAEA 北村 暁 JAEA 藤田 朝雄 NUMO 吉村 公孝
12:00-13:00	昼食	
13:00-15:00	ポスターセッション	
15:00-16:30	パネルディスカッション 「放射性廃棄物処分分野の技術継承とその進展」 ショートプレゼンテーション(各10分) 討論(パネラー) 総合討論(会場)	座長 部会長 新堀 雄一 パネラー 福島高専 佐藤 正知 JAEA 亀井 玄人 牧野 仁史 東芝 豊原 尚実 若手技術者: 東北大学 桐島 陽 RWMC 川久保 政洋 JNFL (調整中)
16:30	ポスター発表表彰 閉会挨拶(会場使用は17:00まで)	部会長 新堀 雄一 副部会長 亀井 玄人

幌延深地層研究センター 見学

8月7日(金)

8:00	旭川 出発 バス移動	
12:00	幌延深地層研究センター 着	
12:00-15:15	概況説明および各施設見学 ・地下施設 ・「ゆめ地創館」見学 ・地層処分実規模試験施設	空き時間で昼食 班ごとに時間差で入坑
15:15	幌延深地層研究センター 発 バス移動	
19:30	旭川空港 着	
20:00	旭川駅 着	